

第 24 回 日本炭化学会 スケジュール

【9 月 17 日 (木)】

- 9:30～10:30 日本炭化学会 実行委員会 (但し実行委員会構成員が対象)
10:30～12:00 日本炭化学会 運営委員会 (但し運営委員会構成員が対象)
12:00～18:00 企業展示・ポスター発表展示 (準備 10:00～)
13:00～13:40 日本炭化学会 総会
13:50～15:20 日本炭化学会・研究発表会 セッション 1 (特別講演)
15:40～16:40 日本炭化学会・研究発表会 セッション 2 (一般講演)
18:00～20:00 情報交換会 (懇親会)

【9 月 18 日 (金)】

- 9:20～10:40 日本炭化学会・研究発表会 セッション 3 (一般講演)
10:50～12:10 日本炭化学会・研究発表会 セッション 4 (一般講演)
13:00～14:00 日本炭化学会・研究発表会 セッション 5 (ポスター発表)
14:10～15:10 日本炭化学会・研究発表会 セッション 6 (一般講演)
15:20～16:40 日本炭化学会・研究発表会 セッション 7 (一般講演)
16:45～17:00 日本炭化学会 研究発表会表彰式・閉会式

【9 月 19 日 (土)】

- 9:00～15:00 エクスカーション (鳥取大学乾燥地研究センター他)
※バス 9:00 JR 鳥取駅出発

第 24 回 日本炭化学会研究発表会 講演要旨集

目 次

【研究発表プログラム】

特 別 講 演： 発表 30 分
一 般 口 頭 発 表： 発表 15 分 + 質疑応答 5 分
ポ ス タ ー 発 表： 発表 60 分

【ポスター発表展示・企業展示】

準 備 時 間： 9 月 17 日（木） 10：00～
展 示 期 間： 9 月 17 日（木） 12：00～9 月 18 日（金） 16：30
（ポスター発表コアタイム 9 月 18 日 13：00～14：00）

【9 月 17 日（木）】

セッション 1（特別講演） 13：50～15：20 座長 西原英治

13:50～14:20 特別講演 1

三光株式会社 社長 三輪昌輝

「下水汚泥等の地域バイオマスからのバイオ炭製造と有効利用事例紹介」

14:20～14:50 特別講演 2

王子ホールディングス株式会社 陳阿古楽

「木質資源を原料とするバイオケミカルプロセスの開発」

14:50～15:20 特別講演 3

農研機構九州沖縄農業研究センター 暖地畑作研究領域 上級研究員 小林創平

「平炉由来の樹皮炭の評価と農地施用の試み」

セッション 2（一般講演） 15：40～16：40 座長 吉田登

2-1 マメ科緑肥およびバイオ炭を導入した化学肥料削減水稻栽培におけるもみ殻バイオ炭の施用時期と施用量が CH₄排出量および収量に及ぼす影響
(鳥取大院) ○松本明子、川部翔太、西原英治

2-2 Development and Field Assessment of an Open-Air Drum Kiln for Decentralized Biochar Production from Coffee Cherry Waste: Technical Performance and Farmer Acceptance
(立命館大院) ○Pipit Pajarwati, Akira Shibata, Yasuyuki Okimori, Hidehiko Kanegae

2-3 汚泥前処理状態が共水熱炭化プロセス水の液体肥料利用性に及ぼす影響
— 発芽試験およびコマツナ栽培試験による評価 —
(創価大院) ○Wutisirirattanachai Tassapak、佐藤伸二郎

情報交換会（懇親会） 18：00～20：00

【9月18日（金）】

セッション3（一般講演） 9：20～10：40 座長 佐藤伸二郎

3-1 ベトナム塩類集積地域におけるバイオ炭培地利用による施設型隔離メロン栽培の体系化
(鳥取大院) ○黒田あかり、Agnes Aron Dube、西原英治

3-2 炭化時間を 1/10 とする新しい炭化手法の提案
(放送大) ○阿部壽夫

3-3 開放型簡易炭化器によるウメ剪定枝バイオ炭の性状に関する基礎的研究—原料、炭化器容量および消火方法が性状に与える影響—
(和歌山大) ○豊田えみ、中尾彰文、吉田登、道上想、田嶋皓、前里哲志、梶本武志

3-4 向流式開放型簡易炭化装置の開発

(株式会社イーエヌツープラス) ○梅澤 美明

セッション 4 (一般講演) 10:50~12:10

座長 斎藤幸恵

4-1 山火事焼損木の材質評価とカスケード利用可能性

(東北大) ○中安祐太、山口晃輔、小林加代子、中川由佳、李慶翔、峰尾恵人、筈居高明、谷内博規、峠嘉哉

4-2 ASEAN 諸国におけるバイオ炭の炭素クレジット認証制度の現状 (II)

(立命館大日本バイオ炭研究センター) ○沖森泰行、岩谷宗彦、土井美奈子

4-3 製炭時のメタン排出係数に関する国内外の状況

(農研機構) ○土井美奈子、岸本文紅

4-4 未利用資源を活かす地域循環型 GX への挑戦

(株)ジェネスラボ) ○片山敏明、(株)KCL) 國定豪、藤井明子

セッション 5 (ポスター発表・企業展示) 13:00~14:00

5-1 バイオマス炭化物を原料とするカーバイドによる、持続可能なクロロブレンゴム及び石灰窒素の合成技術

(株式会社デンカ) ○溝上諒平、西野渉、外川翔太、中村拓海、石垣雄平

5-2 スギの熱分解と触媒反応による水素製造における触媒反応条件の影響

(福島大院) ○根本敬介、北見莉久、苗山、宮尾敏広、浅田隆志

5-3 放射性 Cs 含有スギの炭化により得られたバイオ炭からの放射性 Cs 溶出挙動

(福島大院) ○佐藤弥人、浅田隆志

5-4 バイオ炭による重金属の植物吸収抑制

(名古屋大院) ○池田裕月、渡邊彰

5-5 スギの炭化による合成ガスとバイオ炭の同時製造と炉内への CO₂導入の影響

(福島大) ○片倉彩、浅田隆志

5-6 銀を添加した窒素ドーパ酸化チタン担持スギ炭化物の特性と光触媒性能

(福島大) ○大上悠希、浅田隆志

5-7 梅剪定枝および樹体由来バイオ炭の炭素貯留ポテンシャル評価 ―和歌山
県梅産地の剪定枝フロー・樹体ストック区分推計モデル―

(和歌山大) 重成歩夢、○中尾彰文、吉田登

5-8 農業構造変化を考慮した果樹剪定枝バイオ炭の炭素貯留評価―和歌山県
内 13 市町を対象とした将来推計―

(和歌山大) 神田皓大、中尾彰文、○吉田登

5-9 スギの熱分解と触媒反応による水素リッチガスと炭化物の製造に対する
熱分解温度の影響

(福島大) ○北見莉久、根本敬介、苗山、宮尾敏広、浅田隆志

セッション 6 (一般講演) 14:10~15:10

座長 吾郷万里子

6-1 Si 導入炭の表面近傍微細構造に及ぼす Si 添加量の影響―TEM 観察によ
る評価―

(京都大) ○畑俊充、(北海道総研) 本間千晶

6-2 ナガエツルノゲイトウ由来の水熱炭による PFAS 吸着性能

(創価大院) ○鮫島和佳子、佐藤伸二郎

6-3 ナガエツルノゲイトウ由来のバイオ炭による PFAS 吸着性能

(創価大院) ○久島陽、佐藤伸二郎

セッション 7 (一般講演) 15:20~16:40

座長 畑俊充

7-1 Biochar Influence on Soil Chemical Properties Transformations Over Time under Monocropping in Greenhouse and Open Field Production

(鳥取大) ○Agnes Aron Dube, Ryusuke Iijima, Eiji Nishihara

7-2 自燃式炭化装置により製造したバイオ炭の性質および融雪効果の検討

(北海道立総合研究機構) ○本間千晶、西宮耕栄、谷井貞夫

7-3 水熱処理が炭化物粒径に及ぼす影響

(産総研) ○井上誠一、榊原圭太

7-4 栽培地・品種・保管方法・収穫年度の異なる籾殻の燃焼におけるシリカの結晶化の温度・時間依存性の比較

(日工株) ○香川久美子、(東京大院) 斎藤幸恵